

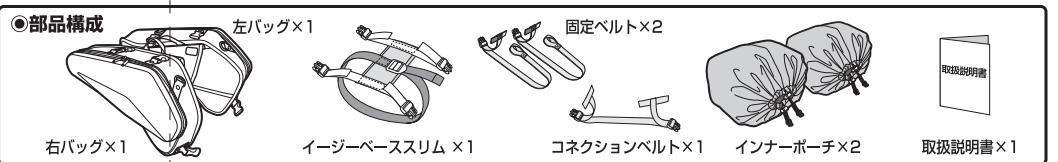


CARVING SHELL CASE SS

カービングシェルケース SS <取扱説明書>

●この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。

●この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

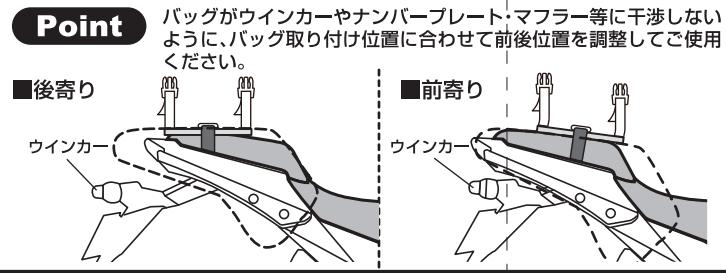
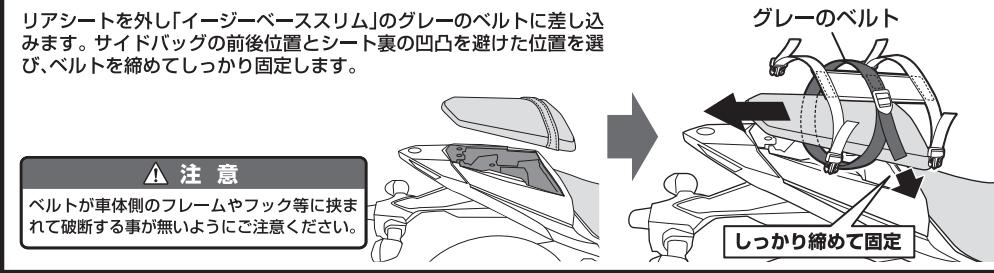


部品番号	名 称	セト数
MP-123T	固定ベルト	1本
MP-356	インナーポーチ	1個
MP-324	イージーベーススリム	1個
MP-335	コネクションベルト	1本
●オプション MP-336	延長フラップ	2枚
●オプション MF-4747	プロテクターシートワイド	2枚
●オプション MF-4749	プロテクターシートサイド(バッグセット)	1セット

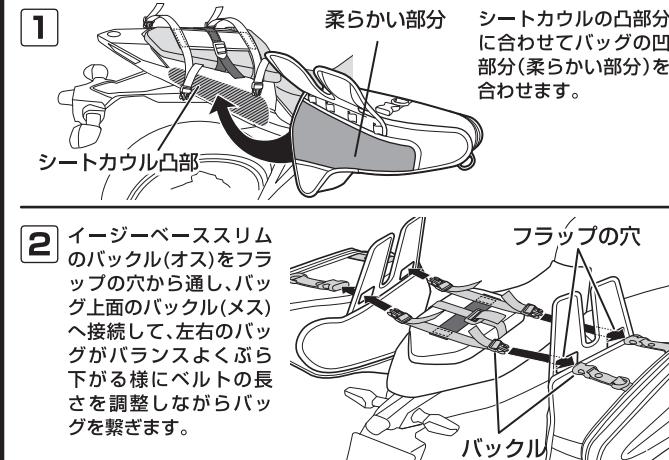
バイクへの取付方法

1 イージーベーススリムの取り付け

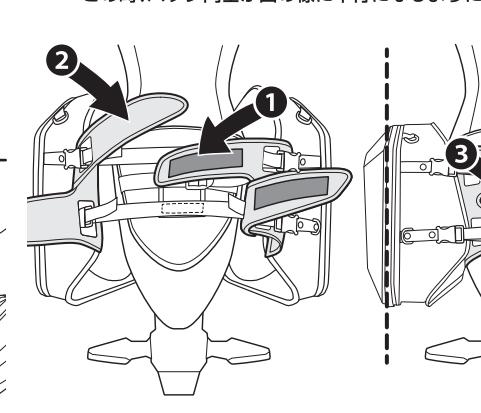
リアシートを外し「イージーベーススリム」のグレーのベルトに差し込みます。サイドバッグの前後位置とシート裏の凹凸を避けた位置を選び、ベルトを締めてしっかりと固定します。



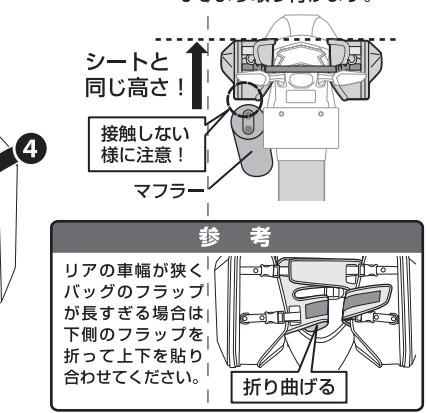
2 バッグの装着



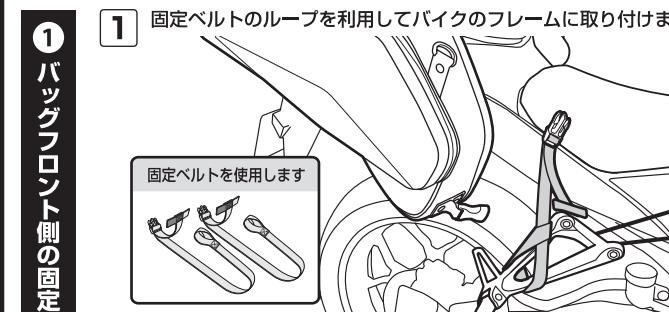
③ 左右のフラップを引つ張りながら、フラップを貼り合わせます。この時、バッグ同士が図の様に平行になるように調整してください。



Point バッグがシートと同じ高さになるよう取り付けます。

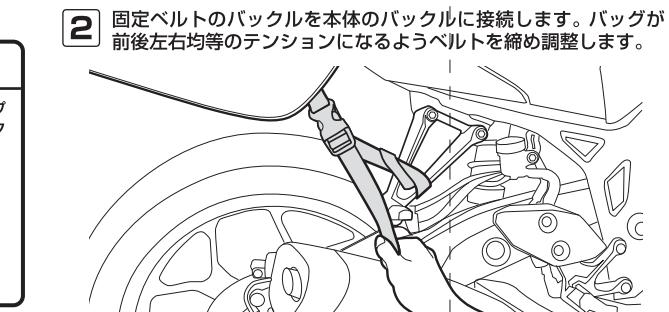


3 車体への固定



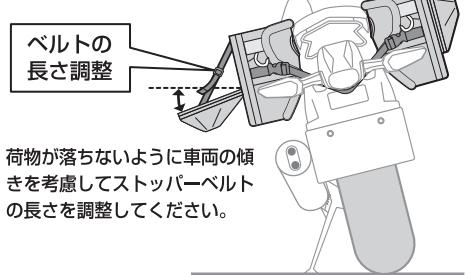
●固定ベルトのループ使用例

- 荷掛けフック
- 車両フレーム
- ベルトタイプ
荷かけフック



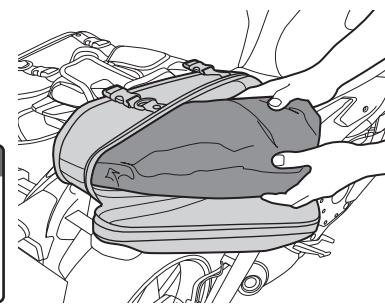
バッグの使用方法

●開閉の調整



Point ベルトの長さ調整

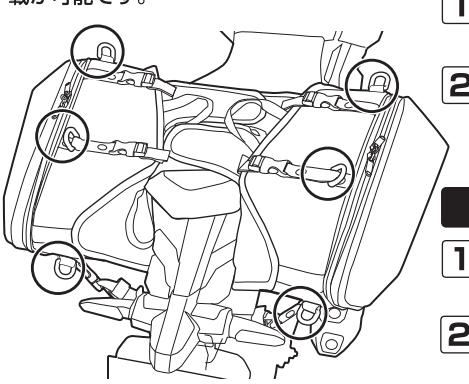
●インナーポーチの使用方法



Point 注意 インナーポーチは完全防水ではありません。長時間雨中で使用する際や完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

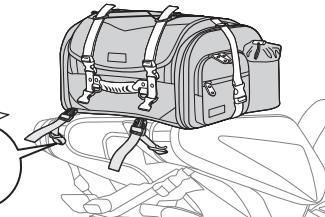
●上面積載の方法

Point バッグ上面と6か所のDリングを利用してシートバッグ等の安定した上面積載が可能です。

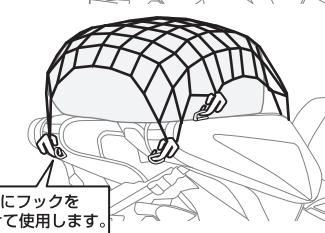


motoFizzシートバッグの積載方法

1 シートバッグに付属している固定ベルトのループを利用しDリングへ取り付けます。



2 固定ベルトのバックルをシートバッグ本体のバックルに接続し前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



[別売り]ツーリングネットでの積載方法

1 バッグ上面の6か所のDリングへツーリングネットのフックを引っかけます。



2 ツーリングネットを左右均等のテンションになるようにネットを調整します。

Point 注意 上部積載は最大重量18kgです。

▲ 使用上の注意

- 法定速度内でご使用ください。
- 最大積載量を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。
- 走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な状態で使用してください。
- 角が鋭い重量物を入れると、内袋を破損する恐れがあります。その場合はバックル等で包んで収納してください。
- 携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
- 上部積載時、固定ベルトが緩む場合がございますので、再度テンションをかけて締め直してください。
- 積載が不安定になりますので、Dリング以外で上部積載はしないでください。
- シートバッグはKシステムルートでの取り付けは出来ません。固定ベルトをご使用ください。
- 上部積載は最大重量18kgです。過積載にならないようご注意ください。

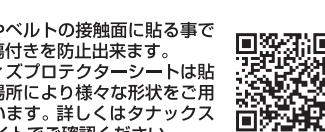
オプションパーツ(別売り)の使用方法

●延長フラップの使用方法

延長フラップ

●プロテクターシートの使用方法

バッゲージベルトの接触面に貼る事で車体の傷付きを防止出来ます。



モトフィズプロテクターシートは貼り付け場所により様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。

保管とお手入れの方

- 定期的なお手入れは、PITGEARモトフィズバッグクリーナーとモトフィズバッグコートのご使用をお勧めします。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。
- 定期的なお手入れはPITGEARモトフィズバッグクリーナーとモトフィズバッグコートの使用をお勧めします。

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

タナックス株式会社

千葉県流山市あおかの森西3-5-7 TEL:04-7150-2450

TANAX CORPORATION

3-5, OTAKANOMORINISHI, NAGAREYAMA-SHI, CHIBA 270-0128, JAPAN TEL: +81-4-7150-2450

TANAX WEB サイトへ
簡単アクセス!
<https://www.tanax.co.jp>

TS2108042

▲ 警告

- 固定ベルト、コネクションベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
- 取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
- 余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

▲ 取り付け上の注意

- 法令を守りお取り付けください。
- シート・テールカウル・ワインカーの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認ください。
- バッグは走行時に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。
- 荷物は前後左右均等にバランス良く収納してください。
- バッグ本体やベルト・バックル等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート（モトフィズプロテクターシート・別売り）等での部分を保護する事をお勧めします。
- エンジン・マフラー・排気管等、車体の熱くなる部分には触れる事の無い様に装着してください。
- バッグを使用しない時にバッグやセンター固定ベルト等を長時間シートに取付けた状態ですと、色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適度に取り外してください。
- 固定ベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。（補修バーリスト参照）